

こんにちは。国際文化学科の北川多万慧です。8月の下旬から留學生活が始まりました。たくさんの人の協力のもと、留學することができています。ありがとうございます。

今回は、寮、買い物、ARC、食べ物について書きます。

【寮】

私たちの部屋はドイツ、韓国、中国、日本の4人で生活しています。主に中国語で話しています。中国人の子は、英語を勉強したいとのことだったため英語で話しています。つたない語彙力とリスニング力で苦勞することはとても多いですが、楽しく会話できています。分からない時は、中国人の子が正しい中国語を教えてください。また、みんなとの語彙力の差をとて感じるため、ルームメイトと会話することで新しい単語を知ることができ、とても良い機会だと思っています。

そして、互いの言語や文化を教え合うこともあります。全く違うことから、意外と似ている部分など、多くの気づきを得られます。授業や課題に疲れて早く休みたいと思っても、ついついルームメイトと話しすぎてしまうこともあります。

【買い物】

必要なものを全て持ってくるのは無理があるので、台湾で調達する必要があるのですが、こだわりがあるものは持ってきた方がいいと思いました。台湾には日本の商品が多くあるため、普段使っているものを見つけるのは簡単ですが、値段は2倍くらいするので、一旦買うのを考えてしまいます。

物価についてですが、台湾は屋台などの飲食物以外は基本安くないように感じます。最近は円安の影響に加え、台北の物価も上がってきていると思います。また、台湾は日本のものを多く輸入しているため高くなっていることも理由の1つだと思います。

【ARC(外国人の身分証明書)】

私は一年間の留學であるため、台湾でARCを取得する必要があります。ARCは入国から15日以内に申請する必要があります。その期限を過ぎると罰金の対象になってしまいます。ARCの申請はオンラインで行うことができました。師大の資料に提出書類の項目が書いてありますが、他にも必要な書類があったため、全て鵜呑みにせず自分で調べることが大切だと思いました。

ARCを申請する際、何度も再提出を求められたという人がいました。また、何かしら

問題が起こる人が多いという話を聞いていました。しかし私は運がよかったのか、申請から受け取りまで全てスムーズに行うことができました。申請から受け取りまでの過程で問題が発生した人との違いは正直分かりません。

【食べ物】

台湾は外食文化のため、基本料理はしません。私は台湾の料理が口に合っているので、まだおいしくないと思う食べ物には巡り会っていません。全部おいしいです。(臭豆腐はまだ食べていませんが・・・)台湾料理のにおいや味付けが苦手だという人もいます。

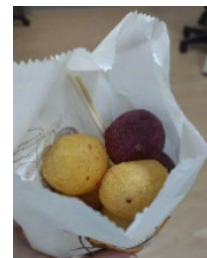
また私が感じたのは、台湾料理に辛いものが少ないということです。「辛くしてください」と言っても辛くないです。甘めの味付けが多い気がします。甘めの味付けは嫌いではありませんが、辛いものが好きなので、辛いものを食べられる機会が少ないのは残念です。そして、野菜を接種するのが大変です。野菜は少なく、脂っこいものが多いにも関わらず、台湾の方は健康的な体型の人が多いです。



牛肉麵です
どこのお店の牛肉
麵もおいしいです



大学のランチボ
ックスで野菜を
取るようにして
います



私が一番好きな台湾の食べ物
「地瓜球」です。さつまいもを練って
揚げたものです。もちもちでおいしい
です。台湾人はQQ(もちもち食感)の
ものが好きだそうです。

お茶も甘いものが多いです。お茶を買う時、せっかく台湾にいるからと、甘いことを知らずに台湾式緑茶を買ってしまいました。とても甘いです。原料には、水の次に糖と書いてあるくらい甘いです。好きな味ですが、無糖の緑茶だと思って飲んだため衝撃が大きかったです。無糖の緑茶を買う時は、「日本式緑茶」と書いてあるものがおすすめです。緑茶の場合、黄色いラベルは台湾式、緑が日本式、紫は無糖のウーロン茶です(会

社によって違うかもしれません)



台湾式緑茶です。
原料は水の次が蔗糖、
すごく甘いね



珍珠奶茶(タピオカミルクティ
ー)です。
50元(250円いかないくらい)
安いですね

私は華語系の学科に入っているため、日々接するのは外国人がほとんどです。台湾人の方と触れ合う機会が少ないと感じています。このことに限らず、留學生活は受け身体制では得られるものが少ないことを改めて痛感しています。積極性と笑顔で頑張ります。来月は、学校生活について書こうと思います。

